

みらいのまち創造委員会

委員長 小妻靖宏
副委員長 轟木秀恒
運営幹事 牛谷祐介
委員 久保隆之 ・ 佐伯浩文 ・ 野口俊和
福地勇人 ・ 山本勇介 ・ 吉永一範

【基本方針】

我が国の再興を図るべく、地方創生を国策として推し進める中、この圏域をさらに活性化させるためには、一過性のまちづくり事業ではなく、サービス・商品・資金などがバランス良く循環する仕組みの創出が課題です。我々 J A Y C E E は、この圏域のリーダーとして、一人ひとりが自覚を持ち、都城圏域ならではの魅力を見出し、この地にあった仕組みを創造することで、循環するまちづくりへと変革させる必要があります。

まずは、公共の場を如何に利活用できるかを調査・分析し、その施設や行政の考えるスキームとの関連性で、どのようなまちづくり事業が適合するのかを検証します。そのうえで、様々な角度から収支バランスのとれた事業を考え、関係各種団体、民間企業に対して、施設・施策の有効性を訴えかけるとともに、圏域に広く効果的な周知をすることで、サービス・商品・資金などが循環する事業を創造します。次に、本年度4回目を迎える「肉と焼酎のふるさと・みやこんじょ花火大会」は、県内外多くの来場者に感動を与え、組織として地域との調和を図りうる重要な事業であり、さらなる認知度の上昇、来場者の増加が見込まれるため、来場者に安心・安全・快適をこれまで以上に提供できる環境の醸成を図ります。また、焼肉カーニバルとの同時開催を、より円滑に機能させるための協議を重ねるとともに、今後の会場選定も視野に入れながら、行政・各種団体と緊密な連携を図ります。そして、市民が誇れる花火大会へとさらなる成長とすることで、県外の多くの人にこのまちに足を運んでもらい、全国に誇る農畜産物や、焼酎の産地として受け継がれてきた魅力を発信し、都城圏域の求心力を創造します。

豊かな山々に囲まれた、我らがふるさとを、好循環から魅力ある南九州のリーディングシティへと変革させ、小さい波がやがて大きなうねりとなり、ふるさとの再興に挑戦する同志が集結し、この圏域を明るい豊かな社会へ導きます。

【事業計画】

1. 6月通常例会
2. 「肉と焼酎のふるさと・みやこんじょ花火大会」の実施
3. 九州地区大会「天草」への参加企画
4. 島津発祥まつり事業への協力支援窓口
5. 創立55周年事業への参画（記念事業部会）
6. 日本本会・九州地区協議会・宮崎ブロック協議会、及び出向者への協力支援
7. 共催事業への協力支援
8. 会員拡大[最重要]

【予 算】

1. 「肉と焼酎のふるさと・みやこんじょ花火大会」実施（公益）	12,361,000円
2. <u>島津発祥まつり事業への協賛金（公益）</u>	<u>100,000円</u>
合 計	12,461,000円